

第53回熊本県教員蹴友会会長旗争奪 KFA 熊本県中学校 U-14 サッカー選手権大会
競技規則および申し合わせ事項についての共通理解

2023/12/02(土)

(一社)熊本県サッカー協会3種委員会 審判部

1. 日本サッカー協会制定の「2023/2024 サッカー競技規則」および本大会要項を適用する。

【選手の用具】

2. 本競技会に登録した正・副の明確に色の異なる2組のユニフォーム(袖のついたシャツ, ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し, いずれかを着用しなければならない。主たる色が同じであれば、メーカーやロゴ、局所部のライン等が異なってもかまわない。ただし, 合同チームで, 用具の準備が難しいチームは, 以下のように対応すること。

- (1) 本競技会に登録した1色以上のユニフォーム(シャツ, ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し, 着用しなければならない。(2色以上の持参が好ましい。)
- (2) ユニフォームのデザイン, ロゴ等が異なっても, 本競技会主催者が認める場合, 主たる色が同系色であれば着用することができる。(ビブス等も可。)
- (3) ゴールキーパーのユニフォームは, ショーツ, ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。
- (4) 主審は, 対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは, 両チームの立ち会いのもとに, その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- (5) アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツの色は問わない。チーム内で同色のものを着用する。

3. 主審は, 対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは, 両チームの立ち会いのもとに, その試合において着用するユニフォームを決定する。

4. ユニフォームは, 1~99までの番号を準備すること。選手の背番号は, 大会を通じて選手固有のものとする。ショーツに番号が付いている場合は, シャツと同じ番号とする。

5. フィールドプレーヤーがゴールキーパーを務める場合は, フィールドプレーヤーのときと同じ番号のゴールキーパーユニフォームで出場すること。PKのときも同様である。ただし, 負傷によりフィールドプレーヤーがゴールキーパーを務める場合は, 自チームのキーパーシャツを借りてプレーすることを認める。

6. ユニフォームの番号を貼り付ける場合, 布地や番号の色は元の色と同じ色にすること。

【審判員】

7. 準々決勝までは, 帯同審判員で行う。
8. 各チーム2名の帯同審判員(有資格者)は, 試合当日に会場にて審判証(電子媒体可)を提示すること。
9. 1~3回戦までは, 中学生の4級審判員が副審・第四審を務めてもよい。(ただし, できる限り, 高校生以上のユース審判もしくは大人の審判員を帯同すること)。中学生も, 審判服を着用することが望ましい。中学生に限り, 審判着が用意できない場合はユニフォームと区別がつく服装での審判を認める。
10. 4回戦以降において, 各チーム2名の帯同審判員うち1名は, 3級以上の審判員とする。

【試合時間】

11. 試合開始5分前に本部前に集まること。
12. 延長戦前は3分間, PK戦前は1分間のインターバルをとる。延長戦のハーフタイムのインターバルでは, 1分間の水分補給時間を取ってもよい。

【その他】

13. 競技中に交代要員がウォーミングアップを行う場合は, ベンチの後方または横とし, 競技者と異色の服装(ビブス等)で, ボールを使用せずに行う。ウォーミングアップをしない交代要員は, 着席する。
14. 審判員や他チームの批判・中傷をしたり, インターネット上に書き込んだりしないように, 自チームの選手・応援者に周知する。